

未来大とシンガポール国立情報通信研

共同研究内容を紹介

セキュリティ対策など

情報セキュリティ分野での

共同研究を行う、公立はこたて未来大(中島秀之学長)とシンガポール国立情報通信研究所は27日、函館市亀田中野町の同大で研究交流会を開いた。来函した同研究所の周建英(ソウ・ジャンイン)セキュリティ研究グループ長と同大関係者8人が参加し、共同研究内容の紹介などを行っ

た。

共同研究には、周グループ長、同大の高木剛教授ら6人が参加する。テーマは空間に置いた複数の無線端末同士が協調して、温度などの環境状況の把握を実現する技術「センサネットワーク」が抱える問題点の解決など。乾電池で動作する端末の消費を抑えるための



高速処理の実現や、セキュリティ対策として暗号の研究を行う。2011年6月までに試作品を完成させる予定という。

交流会では同大の紹介に続

シンガポール国立情報通信研究所の活動を紹介する周建英セキュリティ研究グループ長
……
いて、周グループ長が「通信技術や情報セキュリティの研究を行っ

(山田孝人)